

YOSHIDA

創業101年。時を刻み続ける時計店

Photographs by Masahiro OKAMURA (Crossover)
Text by Tsuneyuki TOKANO



時計界広しと言えども、パテックフィリップに比肩するステータスを持つブランドは数少ない。その揺るぎない価値を生み出している理由のひとつに挙げられるのが、180年以上にもおよぶ同社の技術革新の歴史である。1844年、時計師ジャン・アドリアン・フリップによる鍵無し竜頭巻き上げ・時刻合わせ機構の発明を皮切りに、さまざまな複雑機構の開発、ドレスウォッチ、スポーツウォッチなどのあらゆる分野で成功を収めてきた。

このような背景と同じように、稀少性もまたパテックフィリップの存在価値を高めている大きな要因である。なかには実機を目にすることが難しいレアモデルが存在する。

そんなレアモデルを多く取り揃えている名店がある。今年、創業101年を迎えた老舗時計店『YOSHIDA』である。同店は30年以上前からパテックフィリップを取り扱っており、その優れた販売実績から、パテックフィリップ社と信頼関係を築き上げている。

東京・渋谷区幡ヶ谷に店舗を構える『YOSHIDA 東京本店』では、一面の窓から日本庭園を望む「ガーデンサロン」や、本館2階に併設された「パテックフィリップ・フロア」で、数々のモデルを手にとることができる。

その品揃えは、人気の絶えない定番モデルはもちろんのこと、パテックフィリップの真髄が宿る複雑機構までと驚くほどの充実ぶりであり、目が肥えた時計愛好家をも唸らせている。

パテックフィリップの魅力を知り尽くした『YOSHIDA』が提案する逸品は、人生を共に歩むパートナーとして、数え切れない感動や喜びを与えてくれるだろう。

写真・岡村昌宏 文・戸叶庸之

右：2つの複雑機構がこれ以上ない形で融合を果たす。ワールドタイム・クロノグラフ Ref.5930 / 自動巻き、18KWGケース、ケース径39.5mm、9,108,000円。中：レトロな顔立ちのヴァンテージテイストが人気の一本。永久カレンダー Ref.5320 / 自動巻き、18KWGケース、ケース径40mm、10,604,000円。左：パテックフィリップの普遍性を物語るカレンダー機構の代表作。永久カレンダー Ref.5327 / 自動巻き、18KRGケース、ケース径39mm、11,143,000円。※すべて税込



Information

YOSHIDA 東京本店

住所：東京都渋谷区幡ヶ谷2-13-5
電話：03-3377-5401
営業時間：10:00～20:00
年中無休（1月1日～3日を除く）
watch-yoshida.co.jp